

なかこくだより

学校教育目標 にこにこ ハピネス 中国分小

～子どもと地域のウェルビーイングを目指して～



なかこくブログ

学校だより 第5号
令和5年9月12日
市川市立中国分小学校
校長 木村 裕児

貴重なご意見ありがとうございました。

保護者アンケートへの回答ありがとうございました。自由記述にいただいたご意見への回答をまとめましたのでご一読下さい。

尚、ご質問のあった中で学校にて対応できないものについては、ここでの回答はしておりません。ご了承ください。



○ いつも校門が開けっ放しで、防犯対策が大丈夫なのか気になります。

教職員が児童の登下校時に校門を開け、その後に閉めています。来校者に開けたら閉めることを再度周知し、校門が開いたままにならないよう徹底してまいります。

○ 学校で何の感染症が流行しているのか情報提供があると病院受診の際に医師に伝えられます。学級閉鎖のクラスがあれば、該当クラス以外にも連絡すべきだと思います。

9月より学級閉鎖の情報はすべての保護者にメールにて発信します。また感染対策の観点から必要な情報をメールやお便り等で適宜お伝えします。

○ 来校者に教職員からのあいさつがないのが気になります。

ご指摘ありがとうございます。教職員一同あいさつをしていくことを確認しました。

○ 教員の言葉遣いが気になります。

ご指摘ありがとうございます。毎月、チェックシートを用いて言葉遣いを含め人権意識を確認しています。しかし確認をしても実際の言動に現れなければいけないと考えます。今後も教員を含め教職員の言動に気になる点がありましたらご指摘をお願いいたします。

○ 中学校のオープンスクールが予定されているようでしたら、学区にかかわらず情報提供をお願いします。

中学校からの連絡が入りましたらお知らせします。

○ 堀之内の信号機設置の件、どのような状況でしょうか？

市川市教育委員会に要望をあげています。具体的な内容が入りましたらお知らせします。

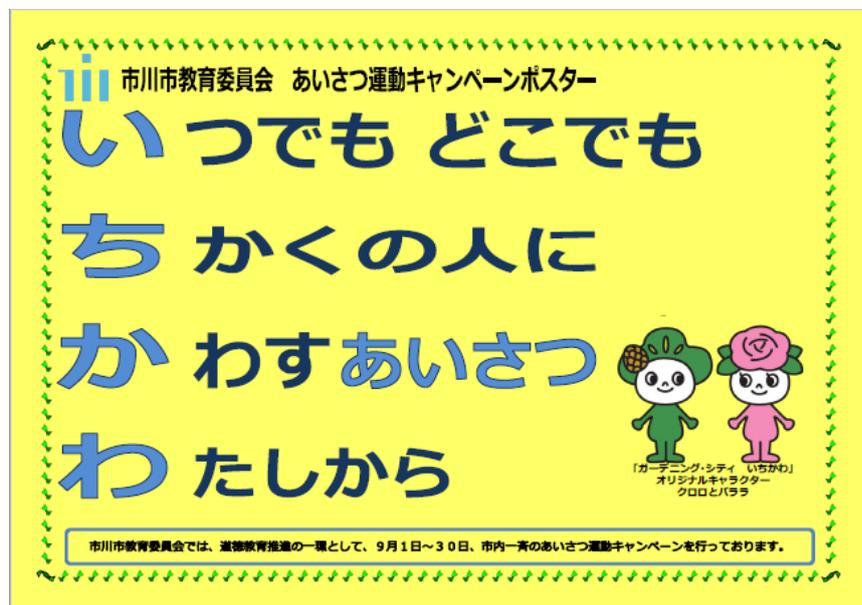
○ 運動会の児童席にテントを用意していただきたい。熱中症が心配です。
実現可能であるかどうかを含め調査、検討いたします。
○ 学校からの連絡がメールと手紙と混在しており探しにくく感じます。情報の集約をお願いします。
メールによる連絡とホームページへのお便りの掲載の2本立てとし、できる限りのペーパーレスを図りたいと考えています。
○ 委員会活動等で子どもの下校時間が遅れることがあります。防犯も考えてあらかじめ連絡をする等して欲しいです。
原則、決められた下校時刻に下校させます。やむを得ず下校が遅れる（早まる）場合は予め連絡いたします。

市川市では毎年、9月をあいさつ運動のキャンペーン月間としています。
年度当初より折に触れ、子どもたちにあいさつの大切さについて話をしています。

7月に子供たちにとってアンケートによると「友だちや先生にきもちのよいあいさつをしている」の質問に「そう思う」が59.6%、「ややそう思う」が33% あわせて92.6%の子どもが肯定的な回答をしていました。

9月はあいさつ運動のキャンペーン月間であることから、これまでの取組を継続するとともに教員がまずお手本となるあいさつをしてまいります。

ご家庭においてもあいさつの大切さをお子さんと再度確認していただけると幸いです。



毎日更新中！ なかこくブログ
ぜひご覧ください

